

決算報告書

第 11 期

自 平成 28 年 7 月 1 日

至 平成 29 年 6 月 30 日

Glossom 株式会社

貸借対照表

(平成 29 年 6 月 30 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	1,071,519	【流動負債】	346,845
現金及び預金	594,971	買掛金	151,076
売掛金	287,521	未払金	80,550
貸倒引当金	-1,725	未払法人税等	5,140
棚卸資産	6,391	未払消費税	9,944
未収入金	24,629	前受金	12,339
前払費用	94,586	預り金	4,751
短期貸付金	65,000	仮受金	62,399
立替金	146	賞与引当金	20,643
【固定資産】	671,538	負債合計	346,845
(有形固定資産)	20,960	純 資 産 の 部	
建物	30,943	【株主資本】	1,396,212
減価償却累計額	-11,074	(資本金)	141,625
工具器具備品	3,119	資本金	141,625
減価償却累計額	-2,027	(資本剰余金)	231,425
(無形固定資産)	4,788	資本準備金	131,425
ソフトウェア	4,788	その他資本剰余金	100,000
(投資その他の資産)	645,789	(利益剰余金)	1,023,162
関係会社株式	645,789	繰越利益剰余金	1,023,162
		純資産合計	1,396,212
資産合計	1,743,058	負債純資産合計	1,743,058

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法を採用しております。

② 無形固定資産

自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

④ 長期前払費用

定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(貸借対照表に関する注記)

該当事項はありません。

(損益計算書に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加数	減少数	当事業年度末
普通株式	5,014 株	—	—	5,014 株

自己株式の種類及び株式数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加数	減少数	当事業年度末
普通株式	—	—	—	—